

令和6年度岩手県障害者ピアサポート研修開催要項

1 目的

自ら障害や疾病の経験を持ち、その経験を活かしながら、他の障害や疾病のある障害者の支援を行うピアサポーター及びピアサポーターの活用方法等を理解した障害福祉サービス事業所等の管理者等の養成を図ることにより、障害福祉サービス等における質の高いピアサポート活動の取組を支援することを目的とする。

2 実施主体

岩手県（受託 特定非営利活動法人ココカラいわて）

3 研修の種類

(1) 基礎研修

ピアサポートについて互いに学び、ピアサポーターとして働く、あるいはピアサポーターと協働する上での基礎を身につける研修です。

(2) 専門研修

ピアサポーターとして働くことの実際を見据え、より専門的にピアサポートについて学びを深める研修です。

3 ^{かいさいにちおよ}開催日及び^{かいじょう}会場

^{きそけんしゅう}
[基礎研修]

^{れいわねん} ^{がつ} ^{にち} ^{げつ}
令和6年8月26日(月)

^{けんみんじょうほうこうりゅう} ^{かいぎしつ}
いわて県民情報交流センター(アイーナ)会議室803

^{れいわねん} ^{がつ} ^{にち} ^か
令和6年8月27日(火)

^{けんみんじょうほうこうりゅう} ^{かいぎしつ}
いわて県民情報交流センター(アイーナ)会議室803

^{せんもんけんしゅう}
[専門研修]

^{れいわねん} ^{がつ} ^{にち} ^{もく}
令和6年9月19日(木)

^{けんみんじょうほうこうりゅう} ^{かいぎしつ}
いわて県民情報交流センター(アイーナ)会議室803、804B

^{れいわねん} ^{がつ} ^{にち} ^{きん}
令和6年9月20日(金)

^{けんみんじょうほうこうりゅう} ^{かいぎしつ}
いわて県民情報交流センター(アイーナ)会議室803、804B

※^{じょうききそけんしゅう}上記基礎研修及び^{せんもんけんしゅう}専門研修の^{ぜんかてい}全課程(4日間)を^{にちかん}受講することを^{じゅこう}原則^{げんそく}とします。

4 受講対象者

いわてけんないざいじゅうもしくはいわてけんないにてきんむするいかもの
岩手県内在住もしくは岩手県内にて勤務する以下の者

[受講者区分A]

(1) しょうがいふくしサービス事業所、じぎょうしょ、そうだんしえんじぎょうしょなど、こようとうに雇用等されているしょうがい
当事者。なお、こようとうに雇用等されているとはじょうきん、ひじょうきんと問わず、こようけいやくもと
づき雇用されている、またはげんざいこようには雇用されていないがこようされるじきがぐたいてき
きまっていることをいう。なお、とうがいじぎょうしょとうりようしゃふく
当該事業所等の利用者は含まない。

(2) じゅうこうしゃくぶんAのものがしよぞくするまたはしよぞくよていしょうがいふくしサービス
事業所、じぎょうしょ、そうだんしえんじぎょうしょとう、かんりしゃなどピアサポーターときょうどうしえんおこな
う者。

(1)のものと(2)のものが同時に受講することが条件です。

[受講者区分B]

ピアサポーター（ピアスタッフ）というはたらかたきょうみのあるしょうがいとうじしゃ
働き方に興味のある障害当事者。

5 受講定員

じゅうこうしゃくぶん
(受講者区分A、B合わせて) 30名程度

※ 申 込 多 数 の 場 合 は、抽 選 に よ り 受 講 者 を 決 定 し ま す。な お、受 講 者 区 分 A
の 者 を 優 先 し て 決 定 し ま す。

6 受 講 料

無 料

7 申 込 方 法

(1) 専 用 申 し 込 み フォー ム か ら の 電 子 申 請 と し ま す。

【 申 込 フォー ム へ の ア ク セ ス 方 法 1 】

下 記 URL か ら ア ク セ ス

<https://www.kokokaraiwate.com/> 岩 手 県 障 害 者 ピ ア サ ポー ト 研 修

【 申 込 フォー ム へ の ア ク セ ス 方 法 2 】

右 の QR コー ド を 読 み 取 っ て ア ク セ ス



【 申 込 フォー ム へ の ア ク セ ス 方 法 3 】

コ コ カ ラ い わ て の ホー ム ペー ジ か ら ア ク セ ス

※ インター ネット で 「コ コ カ ラ い わ て」 と 検 索 す る と 上 位 に 出 て き ま す。

(2) 申 込 期 限 令 和 6 年 8 月 16 日 (金)

(3) 問い合わせ先（電子申請が難しい方はご一報ください）

特定非営利活動法人ココカラいわて（担当：上野）

ホームページ <https://www.kokokaraiwate.com/>

メール kokokaraiwate@gmail.com

8 受講決定

申込者が多数の場合には抽選を行い、受講者を決定いたします。受講

が決定した者にはメールにより受講決定通知書を送付します。

9 旅費・滞在費等

受講者側の負担とします。また、昼食等は各自で対応してください。

10 修了証書の交付

本研修は「障害者ピアサポート研修事業の実施について」（令和2年3

月6日障発0306第12号厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部長

通知）に基づき実施するものです。各研修の全課程を修了した者には各

研修の終了日に「修了証書」を交付します。

11 加算等の取り扱いについて

以下のように、本研修修了を要件とする加算等があります。

- ・ピアサポート体制加算（自立生活援助、計画相談支援、障害児相談支援、地域移行支援、地域定着支援）
- ・ピアサポート実施加算（就労継続支援B型、自立訓練、共同生活援助）
- ・退去後ピアサポート実施加算（共同生活援助）
- ・就労継続支援A型の基本報酬算定に係るスコア項目

※加算等を算定する場合には研修の修了以外にも要件があります。詳しくは厚生労働省令・告示・通知等をご覧いただくか、各自治体へお問い合わせください。

12 研修内容

別紙プログラムを参照。

13 合理的配慮

障害特性により配慮が必要な場合は申し込み時にその内容をお伝えください。

申込者と相談しながら対応させていただきます。

【別紙】^{けんしゅう}研修カリキュラム

【基礎研修1日目】^{きそけんしゅう}令和6年8月26日（月）

いわて^{けんみんじょうほうこうりゅう}県民情報交流センター（アイーナ）^{かいぎしつ}会議室803

科目名	時間	内容
1 オリエンテーション (30分)	10:20～10:50	<ul style="list-style-type: none"> ・^{けんしゅう}研修の^{もくてき}目的の^{かくにん}確認 ・アイスブレイク
^{きゅうけい} 休憩 (10分)		
2 ピアサポートの ^{りかい} 理解 (30分)	11:00～11:30	<ul style="list-style-type: none"> ・^{しょうがいりょういき}障害領域ごとの^{れきし}歴史や^{はいけい}背景 ・^{しょうがいりょういき}障害領域ごとの^{してん}視点
^{きゅうけい} 休憩 (10分)		
3 ^{えんしゅう} 演習① (60分)	11:40～12:40	<ul style="list-style-type: none"> ・^{こうぎ}講義「ピアサポートの^{りかい}理解」の^ふ振り ・^{かえり}振り返り、^{きづき}気づきの^{きょうゆう}共有
^{ひるきゅうけい} 昼休憩 (60分)		
4 ピアサポートの ^{じっさい} 実際・ ^{じつれい} 実例(70分)	13:40～14:50	<ul style="list-style-type: none"> ・^{しょうがいりょういき}障害領域ごとのピアサポート ・^{じっせん}の実践
^{きゅうけい} 休憩 (10分)		
5 ^{えんしゅう} 演習② (40分)	15:00～15:40	<ul style="list-style-type: none"> ・^{こうぎ}講義「ピアサポートの^{じっさい}実際・^{じつれい}実例」の^ふ振り返り、^{かえり}気づきの^{きょうゆう}共有

【基礎研修2日目】令和6年8月27日（火）

いわて県民情報交流センター（アイーナ）会議室803

科目名	時間	内容
6 コミュニケーションの 基本(40分)	10:00~10:40	・ピアサポートの視点を取り入れた コミュニケーションの技法や経験 の共有
休憩 (10分)		
7 演習③ (60分)	10:50~11:50	・講義「コミュニケーションの基本」 の振り返り、気づきの共有
休憩 (10分)		
8 障害福祉サービスの 基礎と実際(40分)	12:00~12:40	・障害福祉施策の歴史 ・障害福祉施策の仕組み
休憩 (10分)		
9 演習④ (20分)	12:50~13:10	・講義「障害福祉サービスの基礎 と実際」の振り返り、気づきの 共有
昼休憩 (60分)		

10	ピアサポートの ^{せんもんせい} 専門性 (30分)	14:10~14:40	<ul style="list-style-type: none"> ピアサポートの^{ぐたいてき}具体的な^{せんもんせい}専門性 ^{りんり}倫理と^{しゅひぎむ}守秘義務
^{きゅうけい} 休憩 (10分)			
11	^{えんしゅう} 演習⑤ (50分)	14:50~15:40	<ul style="list-style-type: none"> ^{こうぎ}講義「ピアサポートの^{せんもんせい}専門性」の ^{ふかえり}振り返り、^{きづき}気づきの^{きょうゆう}共有
12	^{しゅうりょうしき} 修了式 (20分)	15:40~16:00	^{しゅうりょうしよ} 修了証書の ^{こうふ} 交付など

【専門研修1日目】令和6年9月19日（木）

いわて県民情報交流センター（アイーナ）会議室803（◎）、804B（☆）

科目名	時間	内容
1 基礎研修の振り返り (30分)◎	10:00～10:30	・基礎研修の振り返り
休憩（10分）		
2 ピアサポーターの基礎と 専門性(40分)◎	10:40～11:20	・障害特性に応じた専門性
休憩（10分）		
3 演習① (60分)◎	11:30～12:30	・講義「ピアサポーターの基礎と 専門性」の振り返り、気づきの 共有
昼休憩（60分）		
4 ピアサポートの専門性 の活用(40分)◎	13:30～14:10	・障害特性に応じたピアサポ ーターの専門性を活かすための視点
休憩（10分）		
5 演習② (30分)◎	14:20～14:50	・講義「ピアサポートの専門性の 活用」の振り返り、気づきの共有

きゅうけい 休憩 (10分)			
6	かんれん ほうけんいりょうふくし 関連する保健医療福祉	15:00～15:40 (40分)	かんれんほう かんれんせさく ・関連法、関連施策
	せさく しき組みとぎょうむ 施策の仕組みと業務の じっさい (しょうがいしゃ) ◎ 実際(障害者)◎		げんば ・現場におけるピアサポートの活用 ほうほう 方法
きゅうけい 休憩 (10分)			
7	えんしゅう しょうがいしゃ 演習③(障害者)◎	15:50～16:30 (40分)	こうぎ かんれん ほうけんいりょうふくし ・講義「関連する保健医療福祉 せさく しき組みとぎょうむ じっさい」のふ 施策の仕組みと業務の実際」の振 くり返し、きづきのきょうゆう り返し、気づきの共有
	えんしゅう じぎょうしよ 演習③(事業所)☆		こうぎ ・講義「ピアサポートを活用する ぎじゆつ しき組み」のふ くり返し、きづき 技術と仕組み」の振り返り、気づき のきょうゆう の共有

【専門研修2日目】令和6年9月20日（金）

いわて県民情報交流センター（アイーナ）会議室803（◎）、804B（☆）

科目名	時間	内容
8 演習④ (20分) ◎	9:40~10:00	・ 障害者、事業所職員別 講義及び演習内容についての 共有
9 ピアサポーターとしての 働き方（障害者）◎	10:00~10:30 (30分)	・ 労働法規
ピアサポートを活かす 雇用（事業所）☆		・ 現場におけるピアサポートの活用 方法
休憩（10分）		
10 演習⑤（障害者）◎	10:40~11:20 (40分)	・ 講義「ピアサポーターとしての働 き方」の振り返り、気づきの共有
演習⑤（事業所）☆		・ 講義「ピアサポートを活かす雇用」 の振り返り、気づきの共有
休憩（10分）		

11	セルフマネジメントとバウンダリー (30分) ◎	11:30~12:00	・ピアサポーターが葛藤しやすい 状況 ・病気や障害を抱えて働く上 でのセルフケア
ひるきゅうけい 昼休憩 (60分)			
12	演習⑥ (40分) ◎	13:00~13:40	・講義「セルフマネジメントとバウン ダリー」の振り返り、気づきの 共有
きゅうけい 休憩 (10分)			
13	チームアプローチ (40分) ◎	13:50~14:30	・所属機関(チーム)におけるピア サポーターの役割と協働におけ る留意点
きゅうけい 休憩 (10分)			
14	演習⑦ (60分) ◎	14:40~15:40	・講義「チームアプローチ」の振り返 り、気づきの共有
きゅうけい 休憩 (10分)			
15	修了式 (20分) ◎	15:50~16:10	修了証書の交付など